



品種の明確な花粉症対策苗木安定供給事業

森林経営課 52,695千円

【財源：国庫、森林環境税、一般財源】

事業の目的

品種の明確な花粉症対策苗木の安定供給を確保するため、県採穂園の維持管理や苗木生産者の自家採穂園のDNA分析、生産施設整備等を支援する。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 県採穂園等維持管理事業
県採穂園及び採種園の維持管理
- ② 品種の明確な苗木供給体制整備事業
自家採穂園等の母樹のDNA分析
- ③ 苗木生産効率化支援事業（補助率 1/2等）
 - ア 自家採穂園の造成等の支援
 - イ コンテナ苗生産施設整備の支援
 - ウ 露地苗生産器具、機械導入の支援
- ④ 林業用種苗需給連絡協議会の開催



県採穂園（高鍋町）

(2) 事業の仕組み

- ①②県 宮崎県緑化樹苗農業協同組合 ③ 森林組合、苗木生産者等 ④県

(3) 成果指標

スギ苗木生産本数 現状（令和3年度）5,903千本 → 令和8年度 7,000千本

事業の期間

令和6年度～令和8年度

【別紙】 ② 品種の明確な花粉症対策苗木安定供給事業

現状と課題

- 再造林率日本一に向けて、R8に約7,000千本のスギ苗木が必要となる。
- 花粉の少ないスギ苗木の安定的な供給が求められており、県採穂園の整備や苗木生産者の自家採穂園の造成・母樹の品種の明確化、コンテナ苗等生産施設整備を支援し、花粉症対策苗木の安定供給体制を確立する必要がある。

事業内容及び効果

- ① **県採穂園等維持管理事業**
花粉症対策苗木の穂木を供給するための県採穂園の維持管理
- ② **品種の明確な苗木供給体制整備事業**
自家採穂園の母樹のDNA解析（母樹の品種を明確化）
- ③ **苗木生産効率化支援事業**
 - ・ 花粉症対策苗木を母樹とする自家採穂園の造成支援
 - ・ コンテナ苗の生産拡大、生産効率向上のための施設等の整備支援
 - ・ 露地苗の生産量確保のための機械導入支援（ほか）
- ④ **林業用種苗需給連絡協議会の開催**
林業種苗の需給調整や県外出荷に向けた会議の開催



◎ 再造林に必要となる品種の明確な花粉症対策苗木の安定供給